



新入生への期待

岩手県立農業大学校 校長 千葉 泰弘

岩手県立農業大学校は、2年生70名に加え、本科生53名と研究科生2名の新入生を迎えて平成25年度のスタートを切った。新入生諸君は様々な希望を胸に抱いて入学したと思う。本校は、地域農業の担い手を養成する学校であり、多くの卒業生が県内各地で活躍している。

農業は、食料の安定供給はもとより、裾野の広さから地域経済を支える産業として重要な役割を担っている。しかし、従事者の高齢化など様々な課題に直面しており、意欲溢れる担い手の育成が緊急の課題である。長年、次代の農業を担う人材を送り出してきた本校に対する期待がますます高まっている。

本校は、理論と技術を一体的に学ぶ「実践教育」、農業技術の高度化や経営の専門化に対応した力を習得する「先進教育」、寮生活を通して協力・協同する行動力を身につける「全寮制教育」の3つを教育の柱としている。また、先進的な取組を訪ねて学ぶ事例研修、農家に分宿しての農家派遣研修、カリフォルニアでの海外農業研修、個別課題に取組む卒業研究など、充実した教育メニューを準備している。新入生諸君は真摯に勉学に励み、学んだことを起点に自ら調べ物事を掘り下げて考える力を培ってほしい。

農業は幅広い知識と技術を必要とし、本校で学ぶ内容は豊富で、多様である。本校の2年間で、確かな知識に裏付けされた農業の実践力と社会人に必要な様々な能力を身につけ、農業・農村の難局を打開する人材になることを願っている。



会長就任にあたって

父母の会 会長
高橋 伊智夫

して学ぶ我が子らの夢と希望の現場に触れていただくことを期待いたしますとともに、今年1年間、父母の会役員一同へのご支援とご協力を、よろしくお願いたします。

本会は、父母と大学校の連携による学生の福祉増進等を目的として、大学校が実施する各種事業への支援、教科指導や寮生活に係る経費の運営管理を主な事業としています。

私もかつて本校で学び、卒業後30年経過して今度は親の立場で関わることとなりました。当時は、県内外から集まった仲間とともに広い農場で作物や動物と格闘し、初めて親元から離れた寮生活では、一人前の大人になったような気分で先輩や同級生と将来の夢や希望を語り合うなど、愉快的な学生生活の日々でした。この度役員を担うこととなり、親と職員の皆さんに支えられていた当時を実感しています。

父母の会として、遠方にいる私たち親ができることは限られますが、会員の皆様には、農大祭や講演会等の年数回の行事へ積極的に参加され、農業を志

平成25年度 父母の会役員名簿

役職名	経営科	氏名(学生名)
会長	農産園芸・花き2年	高橋 伊智夫(修幸)
副会長	畜産・肉畜2年	大里 政純(達矢)
同	農産園芸・花き1年	樋口 満里子(葉月)
理事	研究科	下澤田 純子(陽祐)
同	農産園芸・野菜2年	小野寺 幸恵(貴大)
同	農産園芸・果樹2年	佐々木 修(翔平)
同	畜産・酪農2年	佐藤 幸江(勝彦)
同	農産園芸・農産1年	菊地 秀文(秀教)
同	農産園芸・野菜1年	菊池 茂(崇人)
同	農産園芸・果樹1年	池田 由起子(理絵)
同	畜産・酪農1年	小倉 奈保美(美紀)
監事	畜産・肉畜1年	鈴木 功(智大)
同	農産園芸・農産2年	安部 泰子(佳輝)

平成25年度入学式

平成25年度入学式が4月10日に本校体育館で挙行され、本科生53名、研究科生2名の計55名が決意と希望を胸に大学校生活をスタートしました。

千葉泰弘校長から「農業経営者として必要な知識や実践力を身につけ、将来の地域のリーダーとして成長することを期待する」と式辞がありました。その後、東大野潤一農林水産部長による知事告辞に続き、来賓を代表して後援会長の高橋由一金ヶ崎町長、及川誠同窓会副会長から祝辞を賜り

ました。

在校生を代表して、学生自治会長中村駿人（野菜経営科）さんから「農大生活を充実させ、将来の夢の実現のため初心を忘れず、一緒に楽しい思い出を築き上げていこう」と歓迎の言葉の後、新入生代表の吉田大地（果樹経営科）さんが「農業の専門的な技術や農業者としての知識を深め、今、農業が担うべき役割を見極めることができるように勉学に励んでいきたい」と決意を述べました。



校長式辞



誓いの言葉



歓迎の言葉

新入生メッセージ



農産経営科1年

農産経営科1年 相場 慎太郎

私は、農業系の指導者になるのが夢で農大に入学しました。入学して1か月弱経ち、友達もできて、毎日楽しく過ごしています。入学した最初はいきなり寮ということもあり、慣れない生活で不安が多くありましたが、今はもう慣れてきて居心地も良いです。入学する前は、あまり全寮制への不安などは感じませんでした。いざ入学するとすぐに家に帰りたくなりました。1か月経ってやっと慣れましたが、全寮制とはこんなにも大変なのだ、と痛感しています。私の学科は、今はとても忙しく実習が大変ですが、稲作のことが深く学べて、自分の目で確かめながら学ぶことができ、とても良い経験となっています。

私は将来、ひとに教える仕事に携わりたいので、将来のために毎日の勉強を頑張っています。この先の2年間をもっと充実させ、良き指導者になりたいと思います。

農産経営科1年 上山 享規

私は、念願の農大に入学してから、毎日が初めて知ることばかりで、正直不安になっています。対人関係は良好ですが、農業に関する知識があまりないので、勉強についていけない不安ですが、農業高校出身の人たちに教えてもらっていいと思っています。

これからの抱負は、農業について詳しく知り、座学や実習を通して深く学んでいきたいと思っています。農業を学んで地域に貢献していきたいです。

野菜経営科1年 佐藤 好樹

私は農業高校出身ですが、農業大学校に来て、高校とのレベルの違いや自分の行動による責任の持ち方など、今までどれほど周囲の人に助けていただき守られてきたのかということを実感しました。

入学間もない頃は、環境の変化に対応しきれず辛く感じる時期もありましたが、入学して1ヶ月が経ち、共に「農」を学ぶ友もできたので、この仲間と一緒に2年間を頑張っていきたいです。2年生の卒業研究で自分が何をどのような研究をしたいのか、これから半年くらいかけて模索し、これからの自分や社会の力になる研究に取り組みたいです。

農業高校で学んだ3年間を活かしながらかしでもクラスメートをリードし、互いに協力しながら自分を高め、有意義な濃い2年間にしていきたいと思っています。

野菜経営科1年 藤村 湧

私が農業大学校に入学して最初に感じたことは、高校との違いでした。高校の時に部活で合宿することがありましたが、寮生活は初めてでとても新鮮でした。また、授業時間も6時限の55分授業から4時限の90分授業になりました。内容も専門的で難しい単語や覚えなければならない言葉も多く大変ですが、少しでも早く慣れるよう、授業の復習などを頑張っていきたいと思っています。

私は普通科の出身なので、授業も実習で学ぶこともほとんどが新しいことばかりです。私の家は農家なので手伝ったことがありますが、簡単な手伝いばかりで、農業の知識を得ることはありませんでした。そんな私でも授業や実習についていけるのは、知識がない人でも理解できるように、先生方が丁寧に話してくれているからだと思っています。

この学校では資格が多く取得できることにも驚きました。毒物劇物や農業機械士など自分の将来や就職に役立つ資格が多いので、一つでも多くの資格取得を目指して頑張っていきたいです。



野菜経営科1年



果樹経営科1年

私は普通高校出身で農業の知識がないまま入学したので、正直不安でした。ですが、授業はとてもわかりやすく実習も多いため毎日楽しいです。先輩方もとても優しく、親しみやすいです。

座学は農業の基礎から学ぶことができ、実習では一つ一つ丁寧に教えてもらえます。今では私も安心して充実した学校生活を送っています。

2年間という短い間ですが、取得可能な資格は積極的に取得し、胸を張って卒業できるように今まで以上に努力していきたいです。

農大に入学して一か月。ようやく寮生活にも慣れてきました。一コマ90分の授業にはまだ慣れませんが…。一番楽しい授業はやっぱり実習です。座学で聞いた内容を実際に畑に出て確認できるというシステムは農大ならではのと思うし、自分の目で確認できるほうがやっぱり頭に残りやすいです。教科書の図説では理解できないことも畑に出ればすぐ理解できます。それに農大は良い先生ばかりだと本当に思います。聞けば分かりやすく答えてくれる人ばかりです。食堂のおばちゃん達も本当に良い人ばかりです。私は大阪の人間だから余計に思うのかもしれないけど、岩手県民は良い人が多すぎるとここに来て一番思いました。この恵まれた環境で2年間、頑張っていきたいです。

私は農大に入学して、まず先輩方の優しさに触れることができました。色々と教えてくださったり、とても面白い人ばかりで、不安が無くなりました。同級生との仲も深まり、人と人との輪を大切にしているということが分かりました。

授業では、農業に関係することや、実習が多く、頭と身体で覚えられることが多いので、とても楽しく受けています。特に実習では、花について初めて知ることが多く、将来、農業をする私にとっては、とても重要なことなので、しっかり勉強しなければならないと思っています。

これからは、授業に集中することはもちろん、身につけなければならないこと、身に付けておいた方が良いものを得られるように勉強に励んでいきたいと思っています。



花き経営科1年

この学校に入学した時、今までやってきた勉強ではなく新しいことをたくさん学ぶので、最初はとても不安だった。入学して約1か月が経過し、様々な授業をしてきたが、数学や化学などといった教科と農業についての授業や実習があっという間に組み合わせて楽しい。不安なことはまだあるが少しずつ慣れながらゆっくり解決していきたい。

これからの抱負は、まずはいろいろな資格をとるために自分の目標を設定して、その目標に向かって努力していきたい。また勉強など、欲を出して様々なことに挑戦しながら学校生活をしていきたい。



酪農経営科1年

私は農大の畜産学科酪農経営科に入り、現在まで一度も教わる事が出来なかったことを学べて、とても良い農大だと思います。ご飯もとてもおいしく、寮では友達と仲良く毎日を送っています。

これから益々学ぶ事が難しくなり、日々の当番も始まったので益々大変になるでしょうが、将来のために学ぶ事が出来るのは今しかないと思っているので、日々の授業や実習を一つずつ覚えていけるように努力したいと思っています。

を覚えたいです。

農大では卒業するまでに大型特殊免許や小型特殊免許など農業に必要な資格をたくさん取りたいと考えています。研修などに行き、いろいろな農家の搾乳の作業の仕方についても学びたいと考えています。

私は農大に入学して、一か月経ちました。家畜当番も始まり、3日やったところです。高校では繋ぎ牛舎で、人が動いて搾乳していましたが、農大ではフリーストール牛舎で牛を動かして搾乳します。なれない作業で当番が終わった後は疲れましたが、早く慣れて搾乳作業

農大に入学して、1か月が過ぎました。はじめは、不安でいっぱいでしたが、先輩はみんな優しく、また、肉畜のみんなとも、仲良くなることもできて、寮生活にも慣れてきました。勉強では、数学などならついていくことができるのですが、農業の授業などでわからない事が多々あるので、友達や先生などに聞いてこれから頑張っていきたいです。

農大で学べる事がたくさんあると思うので、たくさん学んで立派な農業後継者になりたいです。

最初農大に入学したとき、いろいろ不安が多かったけど日々の生活を過ごしていると同時に馴染んできました。

先生方や先輩たちは、とても優しく接しやすく困ったときはとても頼りになります。勉強はたまに難しいものもあるけど、実習などの作業は普通高校ではない良い体験ができてとても楽しいです。

他県から来る生徒もたくさんいて、自分を高められる所だと思いました。それに、農業に関するたくさんの資格も取得できるので、将来の自分の夢に向かって日々努力したいと思っています。



肉畜経営科1年



自治会長として

学生自治会 会長
中村 駿人

今年度、学生自治会長となり、悩み苦勞しながらも役員との協力を得ながら活動しています。昨年までは、自治会長としてみんなの先頭に立って活躍する先輩を見てきた私が、今年からその立場になるということで、期待と不安の両方を感じています。これまでに、卒業式や入学式で学生代表として挨拶をしてきましたが、まだ、人前に立つことに慣れてはいないので、これを機に自分自身の成長につなげることができればと思っています。

今年に入って自治会行事として「新入生歓迎会」を行いました。新入生歓迎会では、どの経営科においても1年・2年ともに楽しく交流できていたので成功だったと思います。今後も「スポーツ大会」や「農大祭」といった行事を計画しているので、学生全員が1つになり、「団結」して成功させていきたいと思っています。

そのために、早く会長という役職に慣れ、自治会役員やその他学生に信頼され、みんながついてきてくれるような会長になれるよう、頑張っていきたいと思っています。

最後に、この農大に集まったみんなとこれからいろいろな行事を通じ、様々な思い出を作れるように1年間頑張っていきたいと思っています。

100年後も農大でお花見を！

岩手県立農業大学校を訪れると、最初に迎えてくれるのは校門から続く桜並木です。桜並木は樹齢 100 年を超え、そこにたたくだけで本校の歴史と伝統を肌で感じられるほど威厳があります。

毎年、花が咲くころには、その美しさを知る卒業生や地域の人々が訪れ、隠れた桜の名所となっています。

このたび、本校は金ケ崎町から桜の苗木の寄贈を受け、4月 18 日、学生や職員が総出で「白妙」、「紅豊」、「一葉」など 5 品種 62 本の植栽を行いました。地域の方々も大勢かけつけ、手伝っていただきました。

学生は不慣れな作業ながらも、大木となって色とりどりの花を咲かせるさまを思い描き心を込めて植栽しました。

今後、桜並木とは違う魅力を楽しむことができるものと期待されます。



◇
当
面
の
行
事
予
定
◇

6/13	学生自治会スポーツ大会	9/17~19	前期期末試験（本科2年・研究科）
6/26	緑の学園	9/17~10/1	農家派遣実習（野菜・果樹・花き）
7/26	保護者懇談会	9/20~10/4	農家派遣実習（農産・酪農・肉畜）
7/29	緑の学園	10/6	海外農業研修報告会
7/29~8/23	夏期休業	10/17	本科推薦入学試験
9/2~5	前期期末試験（本科1年）	10/26~27	農大祭
9/2~9	海外農業研修（本科2年）		